

第99回(大阪) 第100回(東京) 情報システム監査実践講座

主催：一般社団法人日本内部監査協会

第99回(大阪開催) / 日時：2018年3月13日(火) 9:30~16:30 (開場9:00)

会場：TWIN21MIDタワー20階 第8会議室 / 大阪府大阪市中央区城見2-1-61

第100回(東京開催) / 日時：2018年3月19日(月) 9:30~16:30 (開場9:00)

会場：日本内部監査協会 木場研修室 / 東京都江東区木場5-5-2 CN-1ビル9階

【参加要領】

研修費：正会員 1名 ¥24,840 (税込) 個人会員 1名 ¥24,840 (税込) 非会員 1名 ¥30,780 (税込) 定員：第99回(大阪) 50名(申込先着順締切) 第100回(東京) 200名(申込先着順締切) テキスト：当日会場にて配付	申込方法： ① 参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXもしくはメール(moushikomi@iiajapan.com)にてお送りください。 ② 申込書の到着次第、参加証・請求書・会場地図をお送りいたします。 ③ 請求書をご確認のうえ、研修日の前日までに指定口座にお振込みください。
※ テキストは参加証と引き換えにお渡しいたしますので、当日は必ず参加証をご持参ください。 ※ 研修費の払戻しはいたしかねますので、ご都合の悪くなられた場合は、代理の方がご出席ください。なお、 <u>個人会員の代理出席については、代理の方ご本人が個人会員でなく、かつ所属企業(組織)が正会員でない場合、研修費の差額を申し受けますので、ご了承願います。</u> ※ 申込書をお送りいただいた後、10日を過ぎても当協会より参加証が届かない、もしくはキャンセル待ちの連絡もない場合は、お手数ですがご連絡くださいますようお願い申し上げます。 ※ 会場内での録画・録音はご遠慮ください。 ※ 研修内容・講師に関しては、裏面をご参照ください。	
【CPE単位】「8CPE単位」が付与されます。 ⇒ “CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の継続的専門能力開発制度における認定単位です。CPEを報告される方は、受講証明の代わりとして参加証のコピーを取り、最低3年間、保管をお願いします。	

【申込書送付・問合せ先】 一般社団法人日本内部監査協会 事務局
 〒104-0031 東京都中央区京橋3-3-11 VORT 京橋 Tel: 03-6214-2231 / Fax: 03-6214-2234
 送付先メールアドレス: moushikomi@iiajapan.com
 ※FAX送信の際は、番号をお確かめのうえ、お間違えのないようお願いいたします。

第99・100回 情報システム監査実践講座

年 月 日

第99回(大阪3/13) } 該当
 第100回(東京3/19) } 印

参加申込書

会社名： _____ 電話： _____

所在地： 〒 _____

部 課 室・役 職 名	フリガナ 氏 名	メールアドレス
	フリガナ	@
	フリガナ	@
研修費 (該当印)	<input type="checkbox"/> 正会員 ¥24,840 (税込) <input type="checkbox"/> 非会員 ¥30,780 (税込)	
	<input type="checkbox"/> 個人会員 ¥24,840 (税込) → 請求書宛名 <input type="checkbox"/> 会社名 <input type="checkbox"/> 個人名	

参加証・請求書・会場地図の送付先： _____ 部・室 _____ 様宛

※部課室・役職名等に変更があった場合はお手数ながら当協会ホームページ「登録情報の変更」からお手続をお願いいたします。

情報システム監査実践講座

時間	主な研修内容・講師
9:30 ↓	<p>■ 株式会社ダイヘンにおける情報システム監査の取り組み (業務監査と一体となった情報システム監査)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 当社の概要 2. 監査体系と情報システム監査の取り組み 3. 情報システム監査の取り組み事例 <ol style="list-style-type: none"> 3. 1 監査プロセス 3. 2 システム開発・変更時の監査 (信頼性、有効性の確認) 3. 3 業務規模などに応じた情報システム監査 3. 4 業務監査におけるCAATsの活用事例 4. 今後の課題
12:30	<p>株式会社ダイヘン 監査室長 宮坂 深志 講師</p> <p>公認内部監査人(CIA)、システム監査技術者、情報処理安全確保支援士</p>
13:30 ↓	<p>■ 日本生命保険相互会社における情報システム監査の取り組み</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 当社の概要 2. システムおよびその管理態勢概要 3. 監査態勢概要 4. 情報システム監査の概要 5. 情報システム監査の実務ポイント 監査手順、オフサイトモニタリング、リスクアセスメント 立入監査前準備～立入監査～立入後対応、フォロー 等 6. システム監査実施例 新たなリスクへの対応 (サイバー、クラウド等) 環境変化への対応 (マイナンバー、グループ会社・海外監査) 等 7. 新たな取組と今後の課題 新技術 (FINTECH, IOT, RPA 等)、環境変化 (グループガバナンス、グローバル化等) 等
16:30	<p>日本生命保険相互会社 監査部 システム監査室長 佐藤 寛健 講師</p> <p>公認内部監査人(CIA)、公認情報システム監査人(CISA)、システム監査技術者</p>

※ 研修内容・講師が、やむを得ず変更になる場合は、あらかじめご容赦ください。

※ 講義の進行の都合上、上記タイムスケジュールが変更になる場合や、講義時間が延長される場合があります。

※ 途中、1時間 (12:30 ~ 13:30) の昼食時間を含め、適宜休憩を挟みながら講義を行います。

※ 研修費に昼食代は含まれておりませんので、各自でお取りください。

【 個人情報の取扱について 】 本申込書にご記入いただいた個人情報は、当研修会の運営を推進するために使用することを目的とします。また法令に定める場合を除き、個人情報を事前に本人の同意を得ることなく、第三者に提供いたしません。

【※】 災害等の影響により、中止あるいは開催日時・会場が変更になる場合は、ホームページ等で お知らせいたします。恐れ入りますが、最新情報は当協会ホームページでご確認ください。

〈ホームページ〉 <http://www.iiajapan.com/>